社協　立花支部だより

発行　社会福祉協議会立花支部
支部長　濱口 博

尼崎市栗山町 2-24-3　Tel：06-6427-7770　Fax：06-6427-7773

橘公園 花時計

立花地区の風景 Vol.8

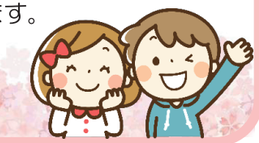
尼崎市役所南東に位置する公園中央部に戦時中の高射砲台座が3基建てられていました。高射砲台１基は撤去され、尼崎ライオンズクラブから花時計の寄贈（昭和 42 年）を受けた際に、１基の上部にライオン像を設置し、花時計と一体的に整備されました。別の１基は記念として現状を残し、モルタル塗装されています。市役所近辺にお越しの際はお立ち寄りください。

＜堂松南連協＞

さくら祭り

4月4日（土）10時～

塚口北公園（つかしん南側）でさくら祭りが開催されます。
お花見を楽しみましょう。
（雨天等の場合は一部開催）
※状況により中止する場合があります。



【立花南生涯学習プラザと立花庁舎が新しくなります！】

現在解体中の青少年センターの跡地に、立花南生涯学習プラザ（旧・立花地区会館）と立花庁舎（旧・立花支所）の複合施設の建設を予定しています（令和４年４月オープン予定）。

新しい施設は防災機能を備えた学びとコミュニティ創造の拠点として設計されています。これまで、この新施設で地域のためにどんな使い方や活動ができるかを話し合う「シン・プラザ会議」を３回開催してきました。そこで出たいろいろなアイデアを活動につなげていくために、そして、参加者同士の交流や顔の見える関係づくりのために、これからも「シン・プラザ会議」を開催します。

回覧等でお知らせしますので、是非ご参加ください。

新立花南生涯学習プラザ完成イメージ

【編集後記】

「新型コロナウィルス」が中国より発症し、当初軽いと言われた新しい病が世界中に広がりつつあります。日本も例外ではなく、感染源のわからない症例が全国的に報道されています。

いたずらに恐れることなく、冷静に対処することが大事だと思います。

そして一刻も早い終息を祈ります。

地域の見守りから つながりづくりへ
「地域福祉研修会」を開催しました！！

１月２３日、立花南生涯学習プラザにて、社協役員・福祉協会長・高齢者等見守り安心事業の推進員・協力員の方々を対象に「地域福祉研修会」を開催しました。尼崎市社会福祉協議会の松原一郎理事長に、健常から要介護へ移行する中間の段階と言われている“フレイル”を、個人と社会それぞれの視点から捉えたお話をいただきました。また、今回の研修会を機に社協立花支部で作成した「高齢者等見守り活動のススメ」のパンフレットや立花地区の地域福祉活動の様子をまとめたビデオを基に地域活動についてもご講演いただきました。

平時からお互いを気にかけ合える関係が大切で、「人のために明かりを灯せば自分の足元が明るくなる」という言葉のように、人のためにしていることが、自分のためになると伺い、地域福祉への理解を深めました 。

各福祉協会（自治会・町会）では、地域に根差した事業に取り組んでいます。

ある地域では、防災訓練に子どもから高齢者までのたくさんの方が参加されたことにより、地域の輪が広がり、安全・安心のまちづくりにつながっています。

福祉協会（自治会・町会）に加入ご希望の方は、お近くの福祉協会（自治会・町会）または、社会福祉協議会立花支部事務局（栗山町2-24-3 立花庁舎内 ☎06-6427-7770）までご連絡ください。

社協キャラクター　あまりん

「立花地区の住民一人ひとりが役割と自分の居場所を確かなものとして、コミュニケーション豊かに笑顔で安心して暮らしていけるまちづくり」を社協立花支部は目指しています。

回覧																